

平成20年4月に給食センターがひとつになります

給食センター

電話0994-22-1690

より安心・安全で おいしい給食を

町では、衛生的でより安全、よりおいしい給食を提供するために、現在、大根占地区と田代地区にある2つの給食センターをひとつにまとめる計画をしています。

新しい給食センターは、災害時に水や電気の確保がしやすい現大根占給食センターを内部改築するもので、老朽化した施設が完全ドライシステムという衛生面でより安心・安全な給食センターに生まれ変わります。

完全ドライシステム給食センターとは

給食を作るうえで必要不可欠な水は、反面、菌を繁殖させる原因となります。ドライシステムは、水を床に流さないで床面等を常に乾いた状態に保ち菌の繁殖原因を最小限に抑えます。調理場内を細かく区分して空調設備をつけることで、湿度・温度の管理を徹底し、菌の繁殖しやすい湿度を抑えることが出来ます。また、部屋を分けることで洗う前の食材に付いている菌が周りに飛び散ることを防ぐことが出来ます。

歯科衛生士だより

こんなにある“噛む”効果

本庁保健福祉課（保健衛生係）

電話0994-22-3044

よく噛んで食べると、良い効果があるとされています。発音がよくなる。味覚を発達させる。脳が発達する。歯の病気を予防する。胃腸の働きを促す。がんを予防する。肥満を防ぐ。全身の働きが活発になる。ほかにも、風邪やインフルエンザ予防にも効果があるといわれています。

噛む健康法としてフレッチャーさんの健康法というのがあります。その教えは

- ①ほんとうにおなかがすいたときに食事をする。
- ②見かけが豪華なものよりも、新鮮で体に有効な食物を選んで食べる。
- ③人と楽しく語らって、ゆつく

り、ゆつたりよく噛んで味わい、そして飲み込むこと。

④いやな暗いことは考えずに、楽しみながら食べ物を味わうこと。

⑤固形食品はよく噛んで、液体は少しずつ飲むこと。

噛める歯で、おいしく、楽しい生活を送みましょう。

噛むことの大切さ！ 良く噛むことは、下記のような効用がある。

よく噛む
8大効用

- ① 肥満防止
- ② 味覚の発達
- ③ 言葉の発達 はっきり
- ④ 脳の発達
- ⑤ 歯の病気を予防
- ⑥ ガン予防
- ⑦ 胃腸快調
- ⑧ 全力投球

資料：食物かみごたえ早見表（農人社）

平成19年 消防出初式開催

新春恒例の消防出初式が下記のとおり開催されます。町民の皆様のご観覧をよろしくお願いたします。

- 日 時 平成19年1月6日（土）
- パレード 午前9時40分～
（JA鹿兒島きもつき田代給油所前から田代中央運動場まで）
- 式典 午前10時～
（田代中央運動場）

※ 雨天時は「サンドームおおねじめ」にて式典のみ開催。
雨天時の態度決定は当日7時に行い、防災行政無線にてお知らせいたします。

